

クマガイ電気株式会社

斬新な発想で生み出す 「あったかい発明品」

期 納 相 談
企 画 力 有
自 信 コ ス ト 談
オ ン リ ー ワ ン 技 術
メ イ ド イ ン 大 阪
試 作 可 小 口 産 対



同社開発の「湯メイク」(左)、「沸かし太郎」(右)

業務内容
画期的なアイデア商品を次々と開発

発明的ともいえるユニークな発想で、他の追随を許さない自社ブランド特許商品を開発しているヒットメーカー。それがクマガイ電工だ。

代表的な商品は、浴槽に入れるだけの画期的なコンパクト24時間風呂「湯メイク」。水道代や燃料代を節約できる上、簡単なパーツ交換で長期使用でき、業者による工事やメンテナンスを一切不要としない。その点が人気を呼び、一般家庭に普及している他、南極観測隊でも使われているという。

強み
ヒーターを水中に入れるという難問をクリア

「湯メイク」を始め、水中に沈めるだけで湯沸かしや保温ができる「沸かし太郎」等、同社商品に共通しているのは水・電気・熱だ。

「湯メイク」も「沸かし太郎」も、原理は極めてシンプル。ヒーターの発する熱で水を温めているのだ。30年前から手掛けている観賞魚用ヒーターの製造からヒントを得たという。「ただ、お風呂に直接ヒーターを浸けるわけですから、普通に考えれば危険です。しかし当社には、観賞魚用ヒーターで培ったノウハウが蓄積されています」と熊谷社長。水の浸入をシャットアウトする防水技術や空焚き安全装置等、他社が真似できない工夫によって、事故件数ゼロの商品を市場に送り続けている。

こだわり
安全性を重視 業務用ニーズも好調

こうした技術は室内にクロスを貼る際の糊の温めや、屋外タンクの凍結防止に使われる工業向けヒーター「ICコントロールドヒーター」にも活かされている。

「建設や工事の現場では、これまでも工業向けヒーターが使われていたのですが、発熱部がむき出し、あるいは空焚き防止機能が不十分といったさまざまな問題がありました。当社はその課題をすべて解決し、安全にこだわったヒーターを開発しました」と熊谷社長は話す。大手から引き合いがある等、その安全性には高い信頼が寄せられている。

今後の展望
夏場ニーズの獲得が目標

同社の商品は、災害現場でも役立つている。東日本大震災時は「沸かし太郎」の注文が相次ぎ、被災地から感謝の手紙が寄せられたこともあるという。新素材「マイクロカーボンファイバーヒーター」を内蔵した保温手袋も、一般ニーズの他、医療分野からも注目されているという。

今後は、冬場だけでなく、夏場も使える商品の開発を目指していくという。モーターの発熱を保温用に活用する技術等、省エネ性を高める開発にも余念がない。



保温手袋「おてのこたつ」

COMPANY PROFILE

クマガイ電気株式会社

大阪 23

ISO 9001
ISO 14001



もともと電気接点をつくっていた当社。そこから観賞魚用ヒーターの生産を手掛けるようになり、さらにはその技術を応用した24時間風呂を開発するに至りました。当初は自宅のお風呂で実験したりと、試行錯誤を繰り返しましたが、その甲斐あって消費者に喜んでいただけるものができました。これからも、ニッチな市場でオンリーワンの商品を開発していきます。

「メイドイン大阪」のものづくりで、国内の産業空洞化に立ち向かいたい。

代表取締役社長 熊谷 康正さん



■主な事業内容

オリジナル商品の企画・設計・開発及び、生産・販売、設計依頼、OEM生産、タイアップ生産、アッセンブリ生産等

■主な取引先(納入先)

観賞魚飼育関連製品メーカー、通販企業、生活雑貨総合小売チェーン店等

住所 / 〒581-0077
八尾市西久宝寺190-1
TEL / 072-992-6611
FAX / 072-993-7772
創業 / 昭和40年12月
設立 / 昭和47年6月
資本金 / 3,000万円
従業員 / 35名

<http://www.kumagai-dk.jp>